



【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース】

14	QOL・興味・役割の評価について学習する。	講義、GW	教科書 p.222~233 を読み、事前課題問題を解く。	1
15	対象者中心の評価について学習する。	講義、GW	教科書 p.234~245 を読み、事前課題問題を解く。	1
試	筆記試験 達成度評価（評価の実施方法と注意点）を参照			

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		55	0	0	0	45	100
総合 力 指 標	知識・技術力	35	0	0	0	10	45
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	10	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	15	25

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	学期末に筆記試験を実施して評価する。試験は、講義で学んだ教科書・提示資料の内容に基づく問題を出題し、理解度を問う。評価全体の 55%とする。	答案用紙を個別に開示し、解説を行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤	✓		
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①	✓	各回、課題プリントを完成させ Teams にて提出する。評価全体の 45%とする。	添削・評価の後、返却する。また、講義内で問題の解説を行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤	✓		
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	向山 秀(第 6-11 回)
教員の実務経験	本科目の担当教員は 10 年以上の臨床経験を有する。

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース】

実践的授業の内容	臨床で得た知見に基づき、作業療法評価の基本的事項について教授する。
そ の 他	大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を厳守すること。問題がある場合は授業への参加を認めません。 <b>Teams</b> を使った課題ダウンロードなどがありますので、通信容量制限がある場合は通信量に十分に注意してください。 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更の可能性があります。